

公表:令和 3 年 2 月 22 日

事業所名 すぎのこ放課後等デイサービス

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個別室や感覚統合室、プレイルーム等も活用しながら、活動をしています。	中学部や小学部高学年などの体の大きな子が増えてきており、個別室や相談室を有効的に活用出来るように検討する必要がありますと考えます。
	② 職員の配置数は適切であるか	○				
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			玄関や廊下と各部屋の敷居も段差がないように配慮しています。	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			クラス会議で気付きを出し合い、職員会議等で職員みんなで話し合いを行なっています。	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年、保護者アンケートを実施しており、集計結果をホームページ等で公開しています。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開しています。	ホームページのブログ内にて公開していたが、毎月更新しているのに遡らないと見られなかったので、すぐに分かる場所に公開するように変更します。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			平成26年に第三者評価を受審しています。また、自己評価を行ない、業務改善に繋げており、法人内での内部監査も実施しています。	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			法人内研修や各種外部研修(言語研修・ムーブメント研修・ミュージックケア研修等)に参加しています。	
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			毎月の会議の中で保護者のニーズや子どもの支援方法及び課題について話し合いを行ない、適切かつ統一した支援を行なえるようにしています。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			会議等で意見を出し合い、翌月の活動予定表を作成しています。	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎月の予定表を作り、活動が固定しないように工夫しています。また、季節や子どものニーズに合わせた活動を取り入れています。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			自立活動(洗濯・炊飯・清掃・洗車など)、余暇外出を計画し、実施しています。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの状況に合わせて、様々な活動を促し、個別や集団活動に取り組みるように工夫しています。	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には、前日の日誌のチェック、子どもたちの状況を職員間で話をしています。	

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			業務終了後に意見を出し合い、職員間で情報の共有をしています。休みの職員にも後日、伝えていきます。		
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援した内容やその結果などを細かく記録に残し個別支援計画に反映しています。また、家族の方にも公開出来るようにしています。		
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者との面談をおこない、放課後デイサービス計画の作成・評価の見直しをしています。		
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○					
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○					
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			四者連絡協議会（支援学校・関係機関3つ）に参加し連絡調整を行なっています。		
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			現在、医療的ケアが必要な受け入れはありません。投薬が必要な場合は、投薬調査表に記入してもらい、主治医との連絡が取れるようにしています。	
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				すぎのこには児童発達支援センターもあるため、就学前の情報はしっかりと共有出来ています。放課後等デイから利用の児童に関しても、関係機関と連絡を取り合い、利用前の情報の共有を行なっています。	
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				必要に応じて、保護者の同意のもと個別記録表を作成し、事業所との話し合いに参加します。	
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				児童発達支援センターが法人内にあるので、職員同士、連携しています。また、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士の先生の研修を受けています。	
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○				地域の児童クラブと、長期休みなどに制作をしたものを交換したり、グラウンドや体育館で一緒に遊んだりするなどの交流する機会を検討していきます。
	㉑	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○				必要に応じて、ケース会議等に参加しています。	
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				事業所での活動の様子、学校からの連絡などを、おたよりノートでお知らせをしたり送迎時に直接お伝えしたりしています。	
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			家庭で困った時などの対応方法や子どもとの関わり方について、送迎時や面談等で保護者にお知らせをしています。	現在は、ペアレントトレーニングは実施していないが、今後、研修を受け、当事業所でも取り入れていきたいと思っております。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			各事項に関して、契約時にお知らせしています。保護者からの質問があった時にも随時説明をしています。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			その都度、保護者の話をしっかり聞き、事業所で行なっている支援方法、家庭でも出来るような支援方法・アイデアをお知らせしています。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者遠足を実施し、保護者同士が関わり、情報交換が出来るようにしています。	現在、保護者会等はありませんが、保護者の要望や必要性があれば検討したいと思います。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			意見箱(博愛の里玄関、デイ玄関)を設置して、苦情受付担当者を設けています。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			デイ日より及び給食日よりを毎月末に発行し、今月の活動の様子を写真や文章で知らせたり、来月の活動予定や献立・調理実習の内容などをお知らせしています。また、ホームページ内のブログでも月一回子どもたちの様子を写真付きで載せています。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に係る同意書と、肖像権使用同意書の作成を行い職員皆で周知・確認をしています。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードや写真カード等の視覚支援をおこない、わかりやすく提示しています。	
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			それぞれのマニュアルを作成し、職員がいつでも見ることが出来るようにしています。保護者からの要望があれば、公開するようにしています。	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練を月1回、博愛の里全体での総合防災訓練を年2回おこなっています。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年間の職員研修で行なっています。	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○		現在、該当する事由がないが、必要があれば、保護者へ説明し了承を得た上で、計画書に記載するようにします。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時や年二回の保護者面談時にアレルギーについての確認を行ない、管理栄養士と連携して取り組んでいます。	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			リスク会議を行なったり職員会議等で意見を出し合い、事故防止に努めています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。